取扱説明書

潜水士用インターホン

IT－008

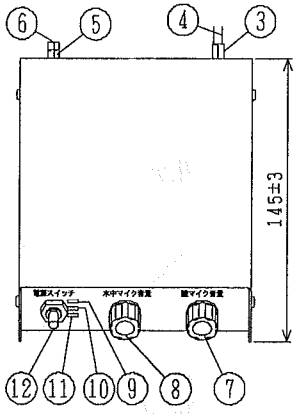
このたびはノボル製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、保証書とともに必ず保存してください。

裏面の「安全上のご注意」をお読みになってから本文をお読みください。

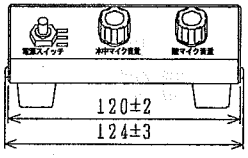
■特徴

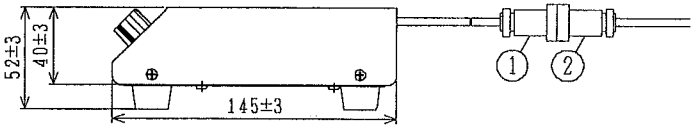
・本機は水中作業者と陸上作業者の連絡用インターホンです。
・本機は電源電圧DC12VとDC24Vの兼用機です。
・本機は筐体、電源（陸上スピーカを含む）及び水中マイク兼スピーカ間はそれぞれ絶縁されています。ただし、電源と陸上スピーカ間は一体で絶縁されていません。
・本機は水中作業者の音声を最大限集音できるように、また水中作業者の周囲雑音が最小限になるように特殊回路を採用しています。

■各部の名称および外形寸法



①陸上マイク接続接栓
②陸上マイク接栓
③陸上マイク線
④水中マイク、スピーカ線　灰色線
⑤陸上スピーカ線　　青白線
⑥電源コード
　赤線　バッテリー ＋　　黒線　バッテリー －
⑦陸上マイク音量調節ツマミ
⑧水中マイク音量調節ツマミ
⑨水陸同時放送時表示 LED（陸上から水中と陸上）
⑩電源表示 LED（水中から陸上）
⑪陸上マイク動作動作表示 LED（陸上から水中）
⑫電源スイッチ、同時放送切替スイッチ





■配線のしかた

・電源スイッチを「切」の位置にし、「水中マイク音量」「陸上マイク音量」のツマミを０にしてください。
・赤黒の電源コードを電源に接続してください。赤線が＋、黒線が－になります。
・青白の陸上スピーカコードに陸上用スピーカ（合成インピーダンスが８Ω以上）を短絡、地絡しないように接続してください。極性はありません。
・灰色の水中マイク兼スピーカコードに水中マイク兼スピーカ（合成インピーダンスが４Ω以上）を短絡、地絡しないように接続してください。極性はありません。
・本体のマイクジャックにマイクロホンのキー溝を合わせて接続してください。

■安全上のご注意

この安全上のご注意および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠	この記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
		⊘	この記号は禁止の行為であることを告げるものです。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。	●	この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 ●の中や近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。

⚠ 警 告

本機は表示された使用電圧範囲以外の電源電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。

万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は電源コードを電源から外して販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。

この機器を改造しないでください。火災、やけどの原因となります。

万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災の原因となります。すぐに電源コードを電源から外してください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

万一、機器の内部に異物が入った場合は、電源コードを電源から外してから販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。

万一、機器の内部に水などが入った場合は、電源コードを電源からはずして販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。

電源コードが痛んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災の原因となります。

⚠ 警 告

電源コードの上に重い物をのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードに傷がついて火災の原因となります。
コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気づかず重い物を乗せてしまうことがあります。
電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災の原因となります

⚠ 注 意

ぐらついた台の上や傾いたところなどの不安定な場所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

振動が著しく激しい場所への設置はできるだけお避けください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

移動させる場合は、必ず電源コードを電源から抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。
コードが傷つき火災の原因となることがあります。

電源を入れる前には音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります

電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて火災の原因となることがあります。

ヒーターの熱風や、直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に取り付けないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え火災の原因となることがあります。

お手入れの際は安全のため、電源コードを外して行なってください。電源が入った状態でお手入れされますと、ボリュームに誤って触れたとき突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。

年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと、火災の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうとより効果的です。

■使用場所

本機は動作時発熱しますので、直射日光が当たらず水飛沫のかからない風通しの良い場所で使用してください。

■使用方法

電源スイッチ中段「入」の時

「水⇔陸」ＬＥＤが点灯し、水中作業者と陸上作業者との通話が開始します。水中作業者の音声は陸上スピーカから放送され、陸上作業者の音声は水中マイク兼スピーカから放送されます。陸上マイク（ＭＣ－０１１７Ｓ）のスイッチをＯＮにすると、下段の「マイク入」ＬＥＤ（緑）が点灯し、陸上作業者から水中作業者に話せる状態であることを知らせます。「水中マイク音量」「陸上マイク音量」調節ツマミでそれぞれの音量を適当な位置に合わせてご使用ください。

電源スイッチ上段「入」の時

「水⇔陸、陸⇒陸」ＬＥＤが点灯し、水中作業者と陸上作業者との通話が開始します。動作は電源スイッチ中段「入」の時と同じですが、陸上マイクから放送した時に水中作業者にだけでなく陸上スピーカからも放送されます。（ハウリング防止のため陸上マイクからの出力は水中マイクの出力より約１０分の１に調節していますが、陸マイクと陸スピーカは近づけて使用しないで下さい。）

＊電源スイッチを「入」にした時、一瞬水中マイク兼スピーカより切り替え音がでますが異常ではありません。

■仕　様

定格電圧	DC12V または DC24V	
使用電圧範囲	DC10～32V	
適合負荷インピーダンス	陸上スピーカ　8～16Ω	
	水中マイク兼スピーカ　4～8Ω	
適合マイクロホン	MC-0117S FM-14-4P 接栓付(400Ω不平衡コード5m付)	
定格出力	水中マイクから陸上スピーカ時(以下水→陸)	6.0W
	陸上マイクから水中スピーカ時(以下陸→水)	0.5W
	陸マイクから水／陸両スピーカ	0.5/0.6W
定格出力時消費電流	水→陸	1.0A 以下
	陸→水	0.3A 以下
	陸マイクから水／陸両スピーカ	0.6A 以下
無信号時消費電流	水→陸	0.1A 以下
入力感度	水→陸　定格出力時(入力4Ω負荷)	0.15mV
	陸→水　定格出力時(入力600Ω負荷)	2.50 mV
定格出力時歪率	水→陸	5%以下
	陸→水	5%以下
周波数特性	水→陸　125Hz、1.25KHz においてピークより	-10dB
	陸→水　125Hz、2KHz においてピークより	-10dB
信号対雑音比	水→陸	50dB 以上
	陸→水	50dB 以上
使用温度範囲	-10℃～+50℃	
外形寸法	(幅)124×(高さ)52×(奥行)145　±3mm	
質量	750g(本体 550g　マイク 200g)　±50g	
色調	マンセル　7.5BG7/2　近似色	
外郭材質	アルミニュウム　t=1.5mm	
電源コード	赤、黒平行線　PVC　0.75mm²×2　1m	
陸上スピーカコード	青、白平行線　PVC　0.75mm²×2　1m	
水中マイク兼スピーカコード	灰色　平行線　PVC　0.5mm²×2　1m	

拡声用音響装置

株式会社ノボル電機製作所

顧客サービスセンター	フリーダイヤル（無料電話）　TEL0120−014−602
	受付時間 ９：００～１７：００
	商品や技術など、お問い合わせにお応えします。

本社・工場　〒576-0051　大阪府交野市倉治３丁目５−１０　TEL072-891-4602

973602B　2001.7.